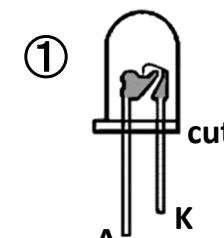
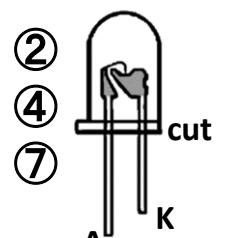
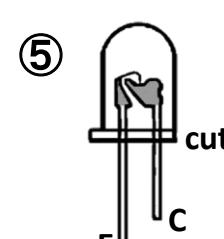
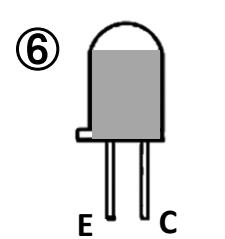
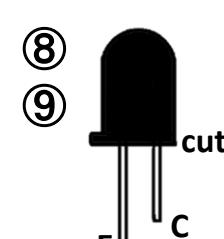
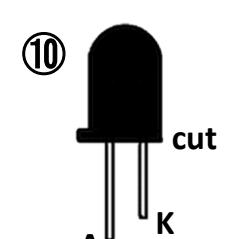
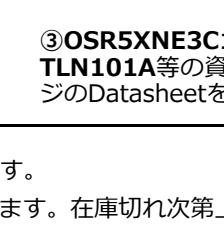
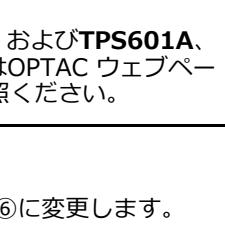
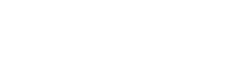


OPTACキットに採用されているフォト素子一覧

2025/12/1以降

キットに使うフォト素子に関しては、①性能的にも満足でき、②教材として扱いやすく、③入手が容易で廉価なものが条件となります。現時点では次のデバイス（ハイパワーLED以外はすべて5φ砲弾型）に統一しました。いずれも単なるスターーに過ぎませんので、実験者の皆さんには特性の異なった様々なフォト素子をお試しください。

	種別	型番	中心波長 半值角	明るさ・電流速度	納品状態	ピン配置 内部構造
送	① LED	OS5RKA5111A	赤 625nm 15°	50000mcd Max 50mA	—	
	② LED	OSPG5111A	緑 525nm 15°	8000mcd Max 30mA	—	
	③ ハイパワーLED	OSR5XNE3C1S	赤 625nm 120°	80lm Max 800mA	—	
	④ 赤外LED	OSI5FU5111C-40	赤外 940nm 15°	40mW/sr Max 100mA	—	
受	⑤ フォトトランジスタ	SGPT524C	可視光～赤外 400～1100nm (Peak 940nm)	15μS Max 20mA	動作チェック 光シールド加工	
	⑥ フォトトランジスタ	3DU5C	可視光～赤外 400～1100nm (Peak 880nm)	—	動作チェック	
	⑦ フォトダイオード	QSD2030	可視光～赤外 400～1100nm (Peak 880nm)	5ns/R _L 50Ω	動作チェック 光シールド加工	
	⑧ 赤外フォトトランジスタ	L-51ROPT1D1	赤外 850～1200nm (Peak 940nm)	15μS	動作チェック	
	⑨ 赤外フォトトランジスタ	SGPT524B	赤外 700～1100nm (Peak 850nm) ±20°	15μS Max 20mA	動作チェック	
	⑩ 赤外フォトダイオード	QSD2030F	赤外 700～1100nm (Peak 880nm)	5ns/R _L 50Ω	動作チェック	

③OSR5XNE3C1S、およびTPS601A、TLN101A等の資料はOPTAC ウェブページのDatasheetを参照ください。

※ 上記デバイスの各データシートは <https://optac.org/manual/#photodevice> からご覧いただけます。

※ 一部のキットにはフォトダイオードとしてSi PINフォトダイオード 960nm S2506-02 が付属しています。在庫切れ次第上記⑥に変更します。

※ フォトトランジスタについて、現在⑤⑥を使用していますが、将来的には⑥を標準とします。